×整理番号			
×審査結果			
×受 理 日	年	月	日
×許可番号			

火薬類消費許可申請書

年 月 日

袋井市森町広域行政組合 管理者 袋井市長

殿

(代表者)

名	称							
事務所所在地(電話	)							
職	業							
(代表者) 住所氏名(年齢	à)							
火薬類の種類及び数	量							
目	的							
場	所							
日 時 ( 期 間	)							
危 害 予 防 の 方	法							
備考 1 この用紙の大きさは、 2 ×印の欄は、記載しな	日本産業規格A4とすること。							
<ul> <li>※添付書類 □ 火薬類消費計画書第1号様式</li> <li>□ 煙火の種類及び数量第1号様式</li> <li>□ 危険予防の方法第2号様式</li> <li>□ 消費場所付近の状況図</li> <li>□ 花火の打揚げ通報書の写し</li> <li>□ 里玉が発生した場合の処置に関する計画書</li> </ul>								

### 第1号様式(第2条関係)

#### 煙火消費計画書

催〕	)の名称又												
は消	肖費の目的												
	月日	時間	煙	火の種類									
煙		71. 3	時	分から									
の			時	分まで									
種			時	分から									
及			時	分まで									
ぶ び			時	分から									
費			時	分まで									
煙火の種類及び消費の順序			時	分から									
厚			時	分まで									
			時	分から									
			時	分まで									
合		計											
*			1 順	延( 月	日;	から	月日	まで)					
消費	<b>豊許可日が</b> 同	雨天時等		2 延期( 月 日又は 月 日並びに 月 日)									
0	場合の	措置	3 #	止									
	費場所におり												
	管理及び収												
	火の製造業												
販り	売者の氏名)	乂は名称 <u></u> □		\•//II	~ .l.=	I					\• \ I	7 44 -	c .l.=
	区 分	氏	名	※保安 等の番		区	分	氏		名		子安美の番	
消	責任者			保							保		
消費に従	月 14 1			従							従		
従				保							保		
<del>事</del>   す			従								従		
る			保従			その他の 従事者					保		
有	その他の										従		
事する者の氏名	従事者			保							保		
名				従							従		
				保							保浴		
				従							従		

#### 備考

- 1 ※の欄は、該当する数字及び保(保安手帳)又は従(従事者証)を○で囲んでくだ さい。
- 2 煙火消費場所から煙火置場、住居、建物等までの距離及び立入禁止区域の明示並びに見張り人等の配置を記載した見取図を添付してください。

#### 煙火の種類及び数量

				/ <u>1</u>	ひノ作里決リン						
	号 数									計	
打揚煙火	ポカ物	個	個	個	個	個	個	個	個	個	
	割物	個	個	個	個	個	個	個	個	個	
	合計	個	個	個	個	個	個	個	個	個	
	仕	掛の名詞	称	内 容			数	量	条件等		
仕掛											
煙											
火											
の種											
類											
	1	本の薬	量	数	ζ ]	<b>L</b>	1	文 卡	件	等	
手											
筒											
煙											
火											

- 備考 1 仕掛の名称は、小仕掛、スターマイン、小スターマイン、水中金魚等を記載してください。
  - 2 内容は枠仕掛、綱仕掛、車花火、噴水花火、爆竹仕掛等とし、裏打ちのある場合は、その号数を記載してください。
  - 3 条件等は、火薬及び爆薬の薬量、手筒煙火にあっては、直立点火又は直 立点 火以外の別を記載してください。

危険予防の方法

大	会の	名科	了又	は
消	費	$\mathcal{O}$	目	的

1	煙火置場の危害防止措置
1	

- (1) 煙火置場には「煙火」、「立入禁止」、「火気厳禁」等の警戒札を立て、見張人を配置する。
- (2) 火薬箱はふたのある箱とし、その上にシート等を掛け(又は車両)、着火防止措置を講じる。
- 2 収納容器は、次のものを用いる。
- (1) 木箱 (2) ダンボール箱 (3) その他(
- 3 消費場所の危険区域内への立入禁止措置 ロープ等を張り、立入禁止札を立て見張人を配置する。
- 4 見張人
- (1) 青年団 名 (2) 祭典委員 名 (3) 交通指導員 名
- (4)消防団員 名 (5)その他 名
- 5 消火人員等
- (1) 消防団員 (2) 防 火 係 (3) 消防自動車 (3)
- 6 消費場所に消火用具を用意する。
- (1)消火用バケツ 個 (2)消火器 本
- 7 消費場所は、人の集合する場所及び建物等から安全な距離(保安距離)をとる。
- 8 強風、その他の天候上の都合により、危険の発生するおそれのある場合には、煙火の消費を中止する。
- 9 煙火消費計画書のとおり、消費時間を厳守する。
- 10 火薬類取締法令の規定による消費基準を厳守し、災害事故の発生防止を図る。
- 11 その他
  - (1)消費場所の使用について、関係者の確認を受けている。 別添煙火消費場所の使用確認書のとおり
  - (2)消費場所の上空が航空法第134条の3第2項に該当する場合は、所定の手続きをとっている。

消費場所付近の状況図

## 第3号様式(第5条関係)

#### 煙火消費場所の使用確認書

煙火の消費場所の使用について、下記のとおり所有者又は管理者の同意を得ています。

記

- 1 消費場所
- 2 消費の日時
- 3 消費場所の所有者又は管理者

住 所

氏 名

(代表者) 氏 名

# 黒玉等回収計画

実施日時								
	月		日			時	分 ~	_
担当者名簿								
所		属		氏	名		担当場所	
黒玉回収業者	<u>.</u>							